



TEAM FUKUOKA NEWS

「チーム福岡」福岡県選手団サポートニュースレター

Today's news Flash



レスリング競技成年男子 貫禄の優勝

10月16日(木)グレコローマンスタイル85kg級に出場した天野選手は、準決勝で広島県選手と対戦し、相手を寄せ付けず圧勝した。続く福島県選手との決勝戦でも、危なげない試合運びで優勝、決勝戦以外は全てテクニカルフォール勝ちという、圧倒的な力の差を見せつけた。

優勝した天野選手は、「優勝して少し安心したが、これからの全日本選手権でもしっかりと結果を残していきたい!」と早くも次の目標に焦点を合わせていた。



卓球少年女子 勝負強さで見事優勝

大村市で開催されている卓球競技に出場した福岡県卓球少年女子チームが見事、優勝を果たした。

埼玉県との決勝戦では、各選手とも緊迫した試合内容となり、何度もデュースを繰り返したが、最後はエースの前田選手が試合を締めくくり、接戦をものにした。石田監督は、「夏のインターハイで勝てなかった悔しさを国体にぶつけることが出来た」とコメント、前田選手は「このメンバーで戦うのは最後の試合だったので、優勝出来て嬉しいです!」と笑顔で答え、徳永選手、中澤選手ともに勝利を喜んでいた。



福岡県セーリングチーム 入賞ラッシュ!



福岡県セーリングチームは、台風の影響により日程やレース内容が大幅に変更される中、5種目で入賞し強豪県としての意地を見せた。入賞した5種目の全てが成年種別であり、福岡県で育成された選手達が確実に成果を上げながら、少年種別を牽引する役割を果たしている。

少年種別も途中経過では上位に位置していたものの、難しいコンディションでミスが出る等、本来の力を発揮することができなかった。昨年度獲得した21点を大きく上回る47点を獲得した背景には、出廷する選手を全ての選手でサポート、見送りを行いながら大きな声でエールを送り応援する、強固なチームワークがあった。



👉 ウェイトリフティング競技 連日の活躍

ウェイトリフティング少年男子85kg級スナッチに出場した福田選手は、地元長崎県選手との戦いとなり、全ての試技で成功したものの、合計重量が1kg及ばず惜しくも敗れ、2位となった。続くクリーン&ジャークでも長崎県との争いとなり、長崎県は自己新記録で、先に競技終了した。最後の試技を残した福田選手は、長崎県の選手より体重が軽い為、同重量を上げれば優勝だが、あえて1kg重い重量で勝負をかけ、見事に成功。クリーン&ジャークは、自己記録を6kg上回る自己新記録で、優勝を果たした。また、十島選手が出場した69kg級では、沖縄県の選手がスナッチで大会新記録、クリーン&ジャークで高校新記録を樹立して、十島選手の優勝を阻んだものの、準優勝という素晴らしい成績を収めた。福田選手は「インターハイよりも、みんな強くなっていたので、自分も負けないように、勝負をかけました。優勝出来て嬉しいです。」とコメントした。



RESULT

テニス競技	〈成年男子〉 伊藤 潤、片山 翔 7位 〈少年男子〉 平田龍一、町田 亮 8位
レスリング競技	〈成年男子〉 天野 雅之 グレコローマンスタイル85kg級 優勝
カヌー競技	〈成年女子〉 田中 香奈 カヤックシングル200m 3位 〈少年男子〉 今永 匠 カナディアンシングル200m 3位
セーリング競技	〈成年男子〉 磯崎・津留組 470級 2位 村田高亮 ウインドサーフィン級 2位 〈成年女子〉 山辺美希 ウインドサーフィン級 5位 大座・安田組 スピリッツ 5位 佐藤 麻衣子 シーホッパー級スモールリグ 6位
ウェイトリフティング競技	〈成年男子〉 白石宏明 105kg級スナッチ 2位 105kg級クリーン&ジャーク 優勝 105kg級トータル 優勝 太田和臣 +105kg級 スナッチ 優勝 +105kg級クリーン&ジャーク 優勝 +105kg級トータル 優勝 〈少年男子〉 十島明生 69kg級スナッチ 2位 69kg級クリーン&ジャーク 2位 69kg級トータル 2位 福田匠磨 85kg級スナッチ 2位 85kg級クリーン&ジャーク 優勝 85kg級トータル 優勝
自転車競技	〈成年男子〉 原井(剣)、ツル、神開、原井(博)選手 4km団体追抜競争 7位
卓球競技	〈少年女子〉 前田、徳永、中澤選手 優勝
ボーリング競技	〈少年男子〉 高木・岸崎組 団体3位 〈成年男子〉 渡邊・星野・石黒・永井組 団体2位

国体の情報については、大会ホームページ(下記アドレス)より、御覧ください。

<http://www.nagasaki-kokutai2014.jp/kokutai>

【発信元:公益財団法人福岡県スポーツ振興センター スポーツ振興課 企画情報係】